

令和 8 年7月13日提出

第 3 1 回六段の調祭典

標記について、次のとおりお知らせします。

日 時	令和 8 年 8 月 2 日(日) 13 時30分～
場 所	諫早文化会館 大ホール
内 容	諫早は、^{こと}箏の演奏家「^{やつはしけんぎょう}八橋 検校」が慶巖寺(城見町)の第4代和尚「^{げんによしやうにん}玄恕上人」から箏演奏の奥義を学び、名曲「六段の調」を作曲したゆかりの地と伝えられています。 この祭典は、平成6年から県央地域の三曲社中及び市内中学校、高校が連携し、箏を中心とした演奏発表の機会として開催されています。 昨年度開催されたながさきピース文化祭 2025 のために特別に編曲された「六段・さくら」の演奏や、演奏会終了後には、実際に箏、尺八に触れることができる体験コーナーも行われる予定です。 ●主催 六段の調べ祭典実施委員会(委員長 森 歌祐) ●後援 諫早市芸術文化連盟、諫早市、諫早市教育委員会 株式会社エフエム諫早、諫早ケーブルメディア株式会社 株式会社ひまわりてれび ●出演 三曲社中(9団体):箏(6団体)、尺八(3団体) 学校(2校):高来中学校、鎮西学院高等学校 ●入場料 400円 ※中学生以下無料、全席自由席
イベントの場合	①開催の PR 希望 / ②当日の取材希望 / ①②両方希望
問い合わせ先	諫早市 経済交流部 文化振興課 担当:樋口 電話番号:0957-22-1500(内線 3675) E-mail:bunka@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備 考 (記事解禁日等)	

諫早は箏曲

「六段の調」発祥の地

和の響きを

お楽しみ下さい

第31回

六段の調祭典

令和8年
8月2日

諫早文化会館大ホール

開演／13:30 (開場／13:00)

三曲社中

- ◆ 筑紫歌富美会 ◆ 喬山社
- ◆ 岸川社中 ◆ 積山会
- ◆ 邦楽同好会 ◆ 禅浄会
- ◆ 眞崎社中
- ◆ 筑紫歌千会
- ◆ 筑紫歌信会

学校クラブ

- ◆ 高来中学校(箏曲部)
- ◆ 鎮西学院高等学校(箏曲同好会)

入場料 400円

※中学生以下は入場無料

チケットは
会場で当日販売
いたします

1.2025年長崎国民文化祭記念曲「六段・さくら」(八橋検校 作曲 吉崎克彦 編曲)
社中・学校

昨年度開催されたながさきピース文化祭のために、吉崎克彦先生(箏奏者・作曲家)に編曲していただいた作品です。
令和の時代にマッチした新しい「六段・さくら」を、「六段の調」とともにこれからも大切に演奏し、未来に繋いでいきたいとおもいます。

【一箏】	【二箏】	【十七絃】
野口歌奈代・澁谷直子 岸川歌聖・増田歌雅世 内川富美子・西村幸子・加古川陽子・扇山二三子・堀田正子 眞崎歌由芙・貞岡歌寿穂・西村瑠音 下村歌洲	川口歌澄美 長治歌雅利 野村歌翔 吉野歌光信	河浪三千代 森 歌祐

【尺八】	鎮西学院高等学校	高来中学校
堀田秀山 船岡上山・宮崎紅山・鉄屋諒山・太川 勝 高橋崎山・高橋崎帆 下村浄山・竹本雄山	【一箏】 林田愛結 【二箏】 菖蒲ゆき	【一箏】 金森陽愛 【二箏】 芦塚みなみ 【十七絃】 尾村未咲希

2.尺八二重奏曲「やまびこ」(宮田耕八朗 作曲)
社中

尺八の演奏家でもあり、作曲家でもある宮田耕八朗氏は、流派に属さず独自の技法を開拓しました。
「キビタキの森」「矢部の郷」「田毎の月」など農業および生命の讃歌を主題とした作品を数多く発表しています。
「やまびこ」は、大分県日田市の杉山で働く人々をイメージした作品で、尺八の開放音の五音のみによる同寸管の二重奏曲となっています。

【1部】	【2部】
堀田秀山 宮崎紅山・高橋崎帆・太川 勝 下村浄山	船岡上山・高橋崎山・鉄屋諒山 竹本雄山

3.「黒薔薇」(吉崎克彦 作曲)
鎮西学院高等学校

本日演奏する「黒薔薇」は一言で表すとかっこいい曲です。しかしその中に凜とした美しさもあるため、弾きごたえも聞きごたえもある作品となっています。箏と十七絃の織り成す、強く美しい表現から皆様の「黒薔薇」をご想像ください。

【箏】	【十七絃】
菖蒲ゆき	林田愛結

4.尺八二重奏曲「津軽」(西崎悠山 作曲)
社中

吹雪の中のお岩木山、打ち寄せる荒波、厳しい冬の生活とは対照的なねぶた祭の華やかさ、遠くから聞こえてくる津軽三味線。津軽の光景を思い浮かべながら聴いていただければ幸いです。

【1部】	【2部】
高橋崎山・宮崎紅山	船岡上山・鉄屋諒山

5.「故郷のうた」(野村祐子 編曲)
社中

故郷をなつかしむうた「旅愁」「故郷」「埴生の宿」と、豊かに変化する日本の四季の中でもことに美しい秋の景色を歌った「紅葉」の四曲をメドレーとした曲です。

【一箏】	【二箏】	【尺八】
野口歌奈代・澁谷直子 西村幸子・加古川陽子・扇山二三子・堀田正子 眞崎歌由芙・貞岡歌寿穂・西村瑠音	川口歌澄美 内川富美子 野村歌翔・河浪三千代 森 歌祐 吉野歌光信 下村歌洲	堀田秀山 船岡上山・宮崎紅山・鉄屋諒山・太川 勝 高橋崎山・高橋崎帆 下村浄山・竹本雄山

～ 休 憩 ～

6.「上昇の彼方」(沢井比河流 作曲)
高来中学校

今日は「上昇の彼方」を演奏します。この曲は人生を階段で表わしている曲です。
どこへ、何のために登るかは人それぞれであり、この曲の感じ方も人それぞれだと思います。1歩1歩、人生の階段を上るように一生懸命演奏しますのでお聴きください。

【一箏】	【二箏】	【十七絃】
尾村未咲希 荒木美宙 西山結優 八戸琴羽	芦塚みなみ 横尾梨桜 金森陽愛 大瀬良来夢 野中咲希	立道莉子 西口心花

7.「ひまわり」(筑紫歌都子 作曲)
社中

燦燦と照りつける真夏の太陽の下に咲くひまわりの逞しさを表現した箏の二重奏曲です。
照りつける太陽や夏雲の姿なども織り込んで作曲されています。

【箏】	【十七絃】
野口歌奈代・澁谷直子 長治歌雅利・増田歌雅世 内川富美子・西村幸子 眞崎歌由芙・貞岡歌寿穂 下村歌洲	川口歌澄美 野村歌翔・河浪三千代 森 歌祐

8.「花は咲く」(水野千鶴 編曲)
社中・学校

東日本大震災の復興応援チャリティーソングとして作られた曲です。今年も全国各地で多くの自然災害が発生し、まだ多くの方々が避難生活を強いられ、厳しい環境の中で生活されています。被災された多くの皆様方のため心を込めて演奏いたします。

体験コーナー

演奏会終了後ロビーで箏、尺八に、実際に触れて、弾いて・吹いて楽しんでください!!

六段の調と八橋検校(1614～1685年)のこと



江戸時代の音楽は、唄または語りが主体であり、三味線や箏はその伴奏音楽として発達してきたものです。ところが六段の調は、唄がない純粋な器楽曲です。名前のとおり、一つの曲が六つの「段」からできています。初心者が習う曲ですが、芸術的完成度の高い曲でもあります。

作曲者の八橋検校(やつはしけんぎょう)は、近世箏曲の祖とも言われていて、若い頃、諫早の慶巖寺住職・玄恕(げんにょ)の元を訪ね、箏の修業をし、京都に帰ってから寺のそばを流れていた本明川のせせらぎの音を思い起こしながら、この六段の調を作曲したと伝えられています。

そういう縁で、慶巖寺では、昭和49年から毎年11月の第2日曜日に、長崎県内の邦楽関係者が集まり「六段まつり」が開催されています。お寺の山門の横には、『六段発祥の地』の石碑が建てられています。そして、平成6年から開催されている学校児童生徒も出演する「六段の調祭典」も、今回で31回目となりました。

学校クラブ紹介

諫早市立高来中学校(箏曲部)

私たち高来中学校箏曲部は、3年生7名、2年生4名の11名で活動しています。これまで、諫早駅ロビーコンサートや新幹線イベント、「八江学芸祭」に出演してきました。また昨年、今年、と図書館コンサートを行いました。本日は練習してきた成果を出せるように頑張ります。

鎮西学院高等学校(箏曲同好会)

私たち鎮西学院高等学校箏曲同好会は普段、高等学校総合文化祭を中心とした演奏会に向けて日々練習に取り組んでいます。また文化庁の邦楽普及拡大事業の支援校として採用され、日本音楽の普及のため様々な地域行事でも演奏を行っています。今年度は諫早図書館などでも演奏をする予定です。皆様の心に残るような演奏ができるよう、一音一音心を込めて演奏いたします。